

本学が日本で初めてスマート農業教育拠点に採択

～スマート農業の普及と教育を担う人材を育成～

【概要】

農林水産省の令和4年度スマート農業教育推進委託事業に北海道大学の申請提案が採択されました。スマート農業教育の拠点校に選出された大学は、本学が日本で初めてです。

今後は、日本のスマート農業教育の拠点校として、スマート農業の社会実装に向けた教育プログラムの開発と実施を行い、現役農業者向け研修、オンライン教材の制作、教育者向けスマート農業研修等の事業を推進します。

スマート農業教育プロジェクトの第1弾は現役農業者向け研修「水田編」です。初回の研修は、7月28日（木）「ドローンの利活用と水管理システム」について岩見沢市新産業支援センターで実施する予定です。

【プロジェクト開始に至った経緯】

持続的な農業生産を行うために速やかなスマート農業の実装が求められており、そのためにスマート農業技術を使いこなし、データを経営に生かすことができる人材の育成が重要となっています。また、広く一般の方がスマート農業を体系的に学ぶことができるコンテンツの整備も重要な課題となっている一方、教育機関の教員がスマート農業について十分に教えることができるようにすること、またそのための教材の開発も求められています。

このような背景をもとに、北方生物圏フィールド科学センター生物生産研究農場と大学院農学研究大学院ビークルロボティクス研究室（野口 伸教授）がこれまで蓄積してきた知見を基盤に、スマート農業教育を包括的に支援する事業を提案し、この度採択されました。

今後は、スマート農業に精通した産学官の専門家を運営委員会委員に招き、社会的ニーズに応じた実践的な事業を展開します。

【内容・対象・意義】

スマート農業教育に関連して、以下の3つの事業を行います。

1. 現役農業者向け研修：北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 耕地圏ステーション生産生物研究農場を中心に、座学と実習を組み合わせた実践的なプログラムを提供します。
2. オンライン教材の制作：一般の方から専門的に学びたい方のニーズに応える基礎編、応用編の約20コンテンツの制作を計画しています。
3. 教育者向けスマート農業研修：教育機関の教員向けの研修プログラムを予定しています。詳細は以下のウェブサイトで公開します。

【開始時期】

北海道大学スマート農業教育拠点を通して参加者の募集を行います。最新情報は、以下のウェブサイトをご参照ください。

URL <https://smart012.wixsite.com/website>

お問い合わせ先

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター

生物生産研究農場長 教授 星野洋一郎（ほしのよういちろう）

メール smart@fsc.hokudai.ac.jp（窓口アドレス）

URL <https://smart012.wixsite.com/website>

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp

スマート農業教育拠点校：北海道大学

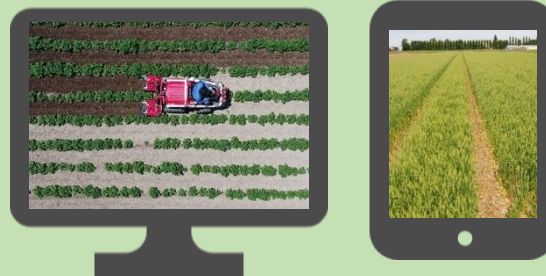


各種教育プログラムを開発・提供

現役農業者向け研修



オンライン教材の制作



教育者向け研修



最新情報・研修お申し込みはこちら！

<https://smart012.wixsite.com/website>